

あけましておめでとうございます。

平素は、当院をご利用いただきましてありがとうございます。

高齢化の進展で医療、介護の今後を如何に包括的なものにしていくかということを考える上で、「2025年問題」が大きなテーマとなっています。

「2025年問題」とは、いわゆる団塊の世代の方々が高齢者には75歳以上である後期高齢者に達する事で、介護や医療費等に代表される社会保障費が急増することか懸念される問題のことです。これまでは、高齢化が早く進むことが問題視されていましたが、今後は、高齢者の方々が多くなるのが大きな問題となります。生物学的にも75歳を過ぎると様々な生活習慣病の顕在化があります。また65歳以上の高齢者1人を支える生産年齢人口(15~64歳)が1965年には高齢者1人に対し9.1人の胸上げ型でしたが、2012年には生産年齢人口2.4人で高齢者一人を支える騎馬戦型に変化し、更に2050年には、高齢者1人に対し生産年齢人口1.0人の肩車型と言われております。

日本は、低い出生率と相まって世界に類を見ない速度で高齢化が進行しておりますので年金をはじめ厳しい社会保障費負担の到来が予想されています。

国民医療費が、初めて40兆円を超え、今後更に増加してゆく高齢者の医療を限られた財源でいかに質の高い医療を提供していくのかは大きな課題でありますし、医療が病気の治癒を追及していた時代から、病気とともに共生するという社会で、継ぎ目のない医療から介護への移行への橋渡しも医療機関にとって重要な時代になっております。

地域の中で医療機関が、自院の立ち位置を見極め、今後も継続して質の高い医療を提供していけるように努力を続けたいと思います。

今年は、診療報酬改定の年です。毎回、医療経営にとっては厳しい改定ではありますが、約40年当地で医療を続け、11万人の方々にご利用いただいたことを感謝しつつ、更に地域の方々に貢献できるよう努力を継続したいと存じます。



病院長 白山公幸

医療法人 敬徳会 藤原記念病院の理念と基本方針

私たちは設立の動機である『地域のための医療』を理念とし、次の事項を基本方針といたします。

基本方針

1.良質な医療提供に関する事項

患者さま本位の医療と良質な医療を提供することを念頭に、救急病院として急性期医療から慢性期医療までを担う病院。また、地域の福祉施設、訪問看護ステーション、自治体などと連携し患者さまに最適な療養環境の提供を目指します。

2.患者さまに対する職員の対応に関する事項

笑顔をもっととし、常に患者さまの立場に立ち、患者さま中心の精神を持って行動します。

3.患者さまの権利の尊重に関する事項

患者さまの権利章典を制定し、常に患者さまの権利を尊重し、十分な説明と合意に基づいた『共同的な営み』として医療を行います。

4.職員の就業に関する事項

私たちはプロ意識を持ち、常に自己研鑽に励み、新しい知識と技能の習得に努めます。





言語聴覚士
高橋 岳

リハビリテーションに関わる多くの職種の中に言語聴覚士という資格があります。主に言語障害、嚥下障害を持つ患者様に対してリハビリを行い、言語聴覚士が行う治療を言語療法と言います。秋田県にいる言語聴覚士は120人程度(42施設)であり、言語聴覚士の資格が誕生してから17年と歴史も浅く、理学療法士や作業療法士に比べると、人数も少なく、やや知名度も低い職種です。

言語療法は、言語の障害(失語症など)、聞こえの障害(聴覚障害など)、声や発音の障害(音声障害、構音障害など)、食べる機能の障害(摂食・嚥下障害など)の方を対象に行います。それぞれの障害のある方に対し、問題の本質や発現メカニズムを明らかにし、対処法を見出すために様々なテストや検査を実施し、評価を行った上で、必要に応じて訓練、指導、助言その他の援助を行います。

今回は、言葉の障害について紹介したいと思います。

言葉の障害(失語症や構音障害、音声障害)に対するリハビリ

< 失語症とは？ >

脳の一部(言葉をはいたり、理解する領域)が損傷された時におこる障害です。聞く、読む、話す、書くことが難しくなります。

●なぜ起こるのか？

脳梗塞や脳出血、または交通事故等の頭部外傷で、大脳の言語領域(主に左脳)が障害されることが原因です。

●どのようなリハビリをするのか？

「障害を改善するリハビリ」と「障害されていない機能活用してコミュニケーション能力を高める」という2つの方法を用いてリハビリを行います。また、適切なコミュニケーションが取れるように、ご家族や介護者にも意思伝達の手段を誘導します。



< 構音障害/音声障害とは？ >

舌や唇、頬などの顔の筋肉やそれを支配している神経が障害されると、口の動きが拙劣になります。これにより音を作ることが難しくなり、はっきりと発音できなくなる障害です。

●なぜ起こるのか？

構音や発音に関係する器官(肺、声帯、軟口蓋、舌、顎、唇)の病気や脳卒中、舌・喉頭癌による手術などが原因です。

●どのようなリハビリをするのか？

構音に関係する舌や唇などの筋力を強化し、動きを改善します。また、声の安静についても指導します。発音が困難な方には文字盤や音声発生装置などの補助手段を提案します。



今回は看護部「4階病棟」の紹介です。

部門概要

診療科は整形外科、小児科、内科を主に担当しています。有料の病室を多くもち、整形外科においては、関節リウマチ疾患における「生物学的製剤治療」を日帰り入院で行っています。

スタッフ:看護師22名、看護助手5名、メディカルクラーク1名

病床数 :45床



病棟アピール

当病棟は0歳児から100歳以上の患者様まで幅広く入院されます。スタッフ28名が28人の瞳で、きめ細やかに患者様の入院生活を支えております。1人1人がお互いを注意でき、共に笑い、共に考え、共に悩み、明るく、厳しく、楽しい職場です。入院から退院先までしっかり患者様、ご家族様を支援することを目標とし、日々努力しています。

患者様からの声をありがたく承り、「笑顔」「よろこびの声」が多く聞かれる様、スタッフ一同頑張っています。

<4階病棟師長 加賀谷 みどり>



スタッフから一言

- 患者様と家族の退院後の生活を入院中から一緒に考え、看護を行っております。
- 患者様が笑顔でいられるよう看護を提供していきます。
- 0歳～100歳までいろんな年齢の人達とふれあえます。
- これからもチームの一員とし、元気に笑顔で頑張ります。
- 4階から見える景色は心も明るくなります。日本海に沈む夕日と寒風山は素晴らしいですヨ。
- 育メン・イケメン・美女が多い病棟です!?患者さんの癒しとなれる様、笑顔で頑張ります!!
- 初心忘れるべからず!常にアンテナを高くして、患者様とご家族様によりそった看護が提供できる様、日々取り組んでいます。
- 事務的な事も気軽にご相談ください。

内視鏡カメラが新しくなりました!

内視鏡室では胃・十二指腸内視鏡と大腸内視鏡による精密検査、処置、治療などを行っています。平成26年度はおよそ1200件の内視鏡検査を行いました。

現在、胃がん・大腸癌といった消化器系腫瘍は日本人の死亡原因の上位を占めております。そのような重大な病気も早期発見すれば治癒できる可能性が高いため、いかに早く発見・治療を行うかが非常に重要です。

【使用機器】

当院では2015年3月にオリンパス製内視鏡システム (EVIS LUCERA ELITE) を導入しました。高画質・広視野角による観察性能、操作性、挿入性を向上した最上位機種で、より正確な診断と安全な内視鏡検査を提供することができるようになりました。



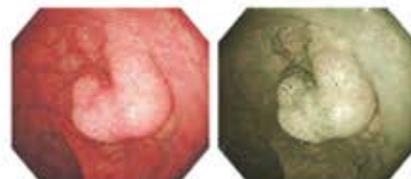
検査科 主任
瀬尾 篤史

【NBIシステムおよび拡大内視鏡】

診断能力の向上を目的にNBI (arrow Band Imaging-狭帯域光観察-) システムおよび拡大内視鏡 (OLYMPUS GIF H290ZおよびCF HQ290ZI) を導入しています。

NBIシステムは、通常の観察では発見が困難な病変を見つけることが可能であり、病変の広がりを診断する際に優れた効果を発揮します。

拡大内視鏡とは、通常倍率(5倍程度)から85倍までの拡大観察ができる内視鏡のことで、これを用いることにより、より詳細な表面構造の観察が可能となり、より正確な診断が可能となります。



通常画像

NBI画像

【炭酸ガス送気装置】

従来の大腸内視鏡検査では、観察のため大腸に送気を行うと、腸管内に空気が充満し、検査中だけでなく検査後も腹部膨満感などの苦痛を味わうことがありました。このような苦痛を軽減するために当院では炭酸ガス送気装置を導入しました。炭酸ガスは空気に比べて極めて生体吸収性に優れているため、腸管内のガスが速やかに吸収され、検査中・検査後の苦痛を大幅に軽減します。

【感染対策】

日本消化器内視鏡学会の「洗浄・消毒ガイドライン」に沿った内視鏡機器の取り扱いを徹底することにより、内視鏡の安全性を高めています。

内視鏡はつらい、怖いといったイメージを持っている方が多いと思いますが、当院では安全性を確保した上で検査時の苦痛を最小限にし、できるだけ安心して検査を受けていただけるようスタッフ一同心がけております。



ノロウイルス感染者が発生したら

ノロウイルスによる急性胃腸炎が多く発生する時期がやってまいりました。主にカキなどの二枚貝が原因と言われていています。カキを生食するのは主に冬季ということも流行がこの時期に集中している原因かもしれません。

しかし、実際に流行するのはほとんどが人から人の感染になります。ノロウイルスに感染して急性胃腸炎を起こした人を看護したり、吐物や糞便の処理をした時に、人の手を介して二次感染してしまいます。

このウイルスは結構強力で少量でも感染能力があるばかりか、乾燥にも強く12日以上前にノロウイルスに汚染されたカーペットを通じて感染が起こったこともあるそうです。また症状がなくなり、治ったと思われる人からも1週間、時には1カ月も糞便からウイルスが排泄し続けるということもあるそうで、治った人もしばらくの間は他人に感染させない注意が必要となります。

治療は、ノロウイルスに対する特効薬はありませんので対症療法となります。脱水に対して水分と栄養の補給が主体になります。ここでむやみに下痢止めを使ってしまうと、ノロウイルスを身体に留めておくことになり炎症を長引かせてしまうため注意が必要です！

感染を防ぐための対策は？

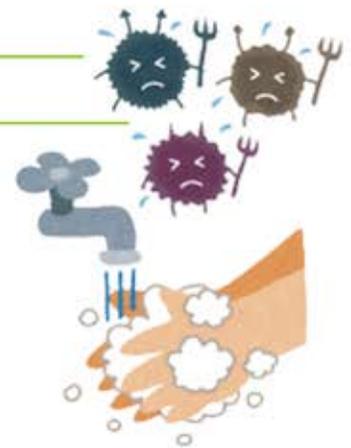
◎**基本は手洗い**です。問題なのは**手を洗うタイミング**。ノロウイルスに限らず胃腸系の伝染病は細菌やウイルスなどの病原体が糞便に排泄され、それが手を介して他に伝染していきます。排泄後、手を洗うまでの間に病原体がいろいろなところに付いてしまう可能性があります。たとえば、自分の衣服や水洗のレバー、個室のカギやドアノブなど…。

一番理想的なのはトイレトペーパーを使ったすぐ直後に手を洗えるといいのですが、なかなか難しいですね。そこでまずは、トイレトペーパーは十分な厚みにして使うということ。最近のトイレトペーパーは吸湿性が非常によく、特に下痢など水分の多い場合はすぐ浸み通ってしまうので注意が必要です。トイレの後、速やかに手を洗いましょう。

◎**食品の取扱いに注意しましょう**。ノロウイルスは熱には比較的弱く、**85℃で1分間の加熱で感染性はなくなります**。子供や高齢者には加熱した料理を用意しましょう。また、調理器具は洗剤で洗浄後、塩素系漂白剤で浸すようにするとウイルスの活性が失れ、反応を起こさなくなります。塩素系漂白剤は金属には良くないので熱処理とうまく使い分けましょう。消毒用のアルコールはあまり効果がないので注意が必要です。

◎**吐物や糞便の処理は使い捨ての手袋を使用**しましょう。家庭では使い終わった手袋は密閉して焼却処分して下さい。**特に吐物は細心の注意が必要**です。ペーパータオルで静かに飛び散らないように拭き取った後、塩素系漂白剤で床を浸すようにして拭き、さらに水拭きしましょう。乾燥した吐物や糞便に居るウイルスは容易に空気に漂い感染源になります。**作業時にはマスク着用をおすすめ**します。

以上のポイントをおさえて、ノロウイルス感染を予防しましょう！





医薬品・医療安全講習



平成27年7月に行いました医薬品・医療安全講習の風景です。大塚製薬工場さんより“輸液の取り扱いについて”、秋田県警察本部・五城目警察署員の方々より“女性が被害に遭いやすい犯罪と被害防止対策”というテーマで講習を行って頂きました。より理解を深め、今後に活かそうと思います。



編集後記

またまた寒い季節となりました。暖冬のニュースも聞かれますが、感染症の流行も懸念されています。体調管理にはお気をつけくださいね。「なつめ」とともに少しでも温かさをお届けできたらと思います。今後もよろしくお願ひ申し上げます。



藤原記念病院

Fujiwara Memorial Hospital

〒010-0201 潟上市天王字上江川47

TEL 018-878-3131 FAX 018-878-7234

URL <http://www.fujiwarahsp.or.jp/>

特選! 受付のお花

いつも患者様にご好評頂いている受付の花を特選し、紹介します。

この花は、その名の通り、金魚のような可愛らしい形が特徴の花。別名のスナップドラゴンは英名で、竜(ドラゴン)が口をあげ、かみついている様に見えることから名付けられたそうです。金魚の養殖で有名な愛知県弥富市の市花にも指定されています。

比較的丈夫で花つきが良く、個々の花が終わっても次々に新しい花が咲くのが特徴。まるで、たくさんの金魚が泳いでいるようなとても可愛らしいお花です。

金魚草を一回り小さくした、姫金魚草(別名:リナリア)という花もあり、一緒に飾ると金魚の親子みたいになりそうですね。



一般名: 金魚草 (キンギョソウ)
学名: *Antirrhinum majus* (アンテリナム・マユス)
別名: Snap dragon (スナップドラゴン)
分類: オオバコ科キンギョソウ属
原産地: 南欧～北アフリカの地中海沿岸
花色: 赤・桃・白・橙・黄・褐色

◎花言葉: 「おしゃべり」、「でしゃばり」、「おせっかい」、「騒々しい」、「図々しい」、「図太い」、「涼しげ」、「健やか」、「清純な心」、「仮定」、「お推測」、「予知」、「欲望」など

口をバクバクさせて話しているような花姿に由来しているようですが、あまりいいイメージではないような気が……。安心してください! いいイメージもあります! 笑

なつめの由来



花自体は小さくてあまり目立たないなつめ。実は利尿作用や滋養強壯の薬として使われたり、食用として食べたりと用途は様々で、とても重宝されております。決して大きい病院ではありませんが、当院も地域の皆様に重宝されるような病院を目指しなつめと名付けました。(なつめの花言葉『健康の果実』)